



平成30年度

農林水産物の海外販路開拓

人口減少などによる国内市場の縮小が見込まれるなか、経済活動が盛んな海外市場へ農林水産物を輸出しようという取り組みが注目されています。

この研修では、農林水産物の輸出を取り巻く現状を理解したうえで、海外へ売り込み、販路を拡大することについて考え、具体的にどのように進めていくのか、そのノウハウを学びます。

研修のポイント

- 農林水産物・食品の輸出の動向や課題等について、概要を理解します。
- 農林水産物・食品の輸出に際して、自治体の担うべき役割について考え、事業者をどのように支援していくのかについて考えます。
- 海外のニーズを踏まえ、地域の強みを活かした商品づくりやそのプロモーション方法についての基本を学びます。
- 品質管理や国際認証等、輸出事業を進めるうえで理解しておくべきルールやトレンド等について学びます。

開催要領

日程

平成30年7月17日(火)～7月19日(木) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

農林水産業等の産業振興関係業務に携わる市区町村等の職員
地方自治体とともに海外へ農林水産物・地域産品等の売り込みを考えている商工会議所・商工会・農協等の職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年6月5日(火)まで **6月15日(金)まで延長しております。**

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書を経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

7月

17日(火)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～14:10

講義 農林水産物・食品輸出を巡る動向と課題(仮題)

日本貿易振興機構(JETRO) 農林水産・食品部 農林水産・食品課 藤井 萌子 氏
農林水産物・食品の海外ビジネスについて、最新事情やトレンドなどをお話しいただきます。また、JETROが関わってきた多くの事例に基づき、自治体として、生産者や事業者への支援のあり方や役割についてヒントをいただきます。

14:25～15:35

**講義 農水産・食品分野における品質管理・国際認証の情勢
～対応すべき規格・認証とは～**

一般社団法人 日本能率協会 審査・検証センター 郡 要二 氏
輸出する際に従わなければならない相手国の規制や数多くある安全規格・国際認証についての説明・最新事情など事例を交えてお話しいただきます。

15:50～17:00

事例紹介 根室のサンマをアジアへ

北海道根室市 地域創生・少子化対策室 室長 金田 真司 氏
官民が連携し、アジアを中心とした海外への輸出に取り組まれている根室市において、自治体がどのような役割を担われているのかご紹介いただきます。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

7月

18日(水)

9:25～12:00

**講義 農林水産物・食品の輸出プロモーションの現状の課題と
解決の方向性 ～JFOODOの取り組み～**

日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO)事務局長 大泉 裕樹 氏
民間企業での国内外マーケティングの豊富なご経験をもとに、農林水産物・食品の輸出プロモーションの課題や解決の方策についてお話しいただきます。

13:00～14:10

事例紹介

自治体による海外展開の取り組みについてお話しいただきます。

14:25～15:35

事例紹介 J'sAgri事業の取り組み 株式会社JTB ふるさと開発事業部長 山口 浩史 氏
農林水産等の輸出と訪日観光客の誘引をセットにした地域振興についてお話しいただきます。

15:50～17:00

講義・演習 消費者目線で考える

静岡県立大学 経営情報学部 教授 岩崎 邦彦 氏
農業マーケティングの視点から、消費者目線で、自治体等の農林水産物の強み等について考えます。

9:25～12:00

演習 グループ内での発表・意見交換

静岡県立大学 経営情報学部 教授 岩崎 邦彦 氏

13:00～14:10

演習 講評・まとめ

静岡県立大学 経営情報学部 教授 岩崎 邦彦 氏
前日までの講義の内容をふまえて、農林水産物の海外販路開拓についてグループディスカッションを行い、講師から講評をいただきます。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。